学校だより

桑郷芸志

勝浦市立
勝浦中学校
第３号
R4.7.20 発行

安全で安心な夏休みを

明日から夏季休業となります。今年もコロナウイルス感染症の影響がまだまだ続く休みとなります。感染症予防を意識しながら、「安全で安心な生活」を送るために次のことに気を付けましょう。

（１）港や川やせきでは絶対に泳がない。※海での離岸流にも十分注意してください。
（２）外泊は禁止します。また、生徒だけでのカラオケボックスの出入りも控えてください。
（３）携帯、スマートフォンやパソコン関連の犯罪被害が増えています。インターネット・SNS 等の利用については十分に注意してください。
（４）飲酒・喫煙・薬物乱用・万引き等の違法行為は絶対にしてはいけません。
（５）外出の際は、行き先や一緒に行く友達、帰宅時間等を必ず伝えること。
（６）公共機関を利用するときはマナーを守って利用しましょう。（図書館・こども館・バス・電車等）
（７）交通量が特に増えるので、交通事故が起こりやすい時期になっています。安全への意識を高めましょう。

夏の健康について

①　新型コロナウイルス感染症予防

現在、新型コロナウイルス感染者が全国的に広がりをみせています。感染拡大の主な原因として、家庭内感染や会食での感染が急増していると言われています。家庭内でも予防対策をし、気をつけて過ごしましょう。

②　熱中症予防

今年も、新型コロナウイルス感染症の予防のため、マスクを着用する機会が多くなっています。特に夏は、マスクの中は熱がこもり、湿気を多く含みます。そのため、のどの渇きに気付きにくいのでこまめな水分補給を心がけましょう。

薬物乱用防止教室

７月１２日（火）２・３年生は薬物乱用防止教室を実施しました。「薬物犯罪」の現状を知り、「依存とは何か」「薬物が心身に与える影響」などを詳しく知り、一度でも薬物を使用することの恐ろしさを理解することができました。

地曳網体験

６月２８日（火）１年生は鵜原海岸で地曳網体験を実施しました。初めて行う生徒がほとんどで、興味を持って取り組む様子が見られました。網の中にトビウオやアジなど十数種類の魚がかかっているのを見て、歓声をあげ喜んでいる姿が印象的でした。

認知症サポーター養成講座

６月２８日（火）２年生は、認知症サポーター養成講座を実施しました。認知症とは何かを学習し自分たちにできることは何かを考えさせられる貴重な時間となりました。

思春期教室

７月１３日（水）３年生は、思春期教室を実施しました。助産師の丸山先生・保健師の小宮先生を講師に招き、「中学生の心とからだ」～将来のために、今伝えたい事～をテーマに命の誕生や今を大切に生きることなどの講演が行われました。生徒たちは、話を真剣に聞き、性感染症の予防方法や命の大切さを改めて実感する時間となりました。

インターネット安全教室

７月１４日（木）全校生徒を対象に、インターネット安全教室を実施しました。普段何気なく使っているインターネットですが、使い方を間違えると大きな問題を引き起こしてしまうことを学びました。